

令和となり早、三年目を迎えました。日々見上げる富士山は美しい薄化粧で私たちを迎えてくれましたが、この美しい富士山とは裏腹に全国で新型コロナウイルス・豪雪・水不足など様々な課題にわたりました。今年は直面した年明けでもありました。

今年度の婦人会活動は残念ながら、昨年の自粛生活に始まり、定期総会も夏の市制祭での盆踊りも、全て活動中止となり、会員の皆さんとお会いできないまま終了となってしまいました。誠に残念でした。

しかし、こうした状況下においても、地域の婦人会役員の皆さんには、昆布の販売・毎月のシートベルト着用調査・一円玉募金に取り組んでいただきました。

会長挨拶



会長 渡邊 春美

富士吉田 市婦連だより

発行
富士吉田市連合婦人会

集まった一円玉募金及び備蓄金の一部から、新型コロナウイルス対策に取り組む義援金として日本赤十字社と富士吉田市に送らせて頂きました。

シートベルト着用調査では、今年度から調査場所を富士吉田警察署のご指導のもと、二カ所変更致しました。一つは新警察署前と小学校が隣接した交差点、もう一つは愛染通りへのバイパスで実施致しました。交通量も多い上にスピードも出ている個所での調査で大変だったと思います。併せて、市役所前、上吉田の2地区、大明見地区においても、役員の皆さんには仕事前の忙しい時間帯に取り組んでいただき感謝しています。

婦人会活動は本来ならば、役員の皆さん全員で研修旅行や互例会、盆踊りの練習を通して社会学習を重ね、有意義で楽しい時間を共有していきたくったのですが、そうできなかったことが何よりも心残りです。マスクを外し、声高らかに語り合える日を楽しみにしたいと思います。

今後とも市民の皆様からのご支援をよろしくお願い致します。

「第23号富士吉田市婦連だより」のご発刊、誠にありがとうございます。

富士吉田市連合婦人会の皆様には、平素より市政に対し、温かいご支援と多大なるご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

昨年は、市制施行70周年を盛大にお祝いした年でありましたが、新年早々から新型コロナウイルスがわが国でも猛威を振るい、政府の緊急事態宣言発出に伴う自粛要請により、感染拡大防止のため市のイベントも縮小もしくは中止を余儀なくされました。皆様は私たちの暮らしに密着した活動に取り組まれながら、交通安全母の会、日赤奉仕団も兼ねるなど、多分野にわたって積極的な活動にたいておられますが、皆様のご活動の場におかれても、様々な制限があったものとご推察申し上げます。

このウィルスの蔓延によって、マスク着用や3密回避、テレワークやワーケーションの普及など、私たちのライフスタ

市長挨拶



富士吉田市長
堀内 茂

イルやワークスタイルまでもが一変してしまいました。時代におきまして、女性が輝ける富士吉田市であり続けるために、皆様のきめ細やかな心遣いと、豊かな感性によるお力添えをお願い申し上げます。

結びに、富士吉田市連合婦人会の一層のご発展と、本年が会員各位にとって素晴らしい年となるよう心からお祈り申し上げます。

1円玉募金のご報告

下吉田地区	120,846 円
上吉田地区	71,683 円
大明見地区	76,084 円
市 連	5,296 円
計	273,909 円

毎年行っております1円玉募金は、市民のご協力をいただき、下記の募金が集まり、それぞれ配分いたしました。ご協力ありがとうございます。

●配分内訳

・市社協議会	100,000 円
・県婦連（県社協・県婦連備蓄等）	50,000 円
・赤い羽根募金	36,000 円
・新型コロナウイルス（日本赤十字）	30,000 円
・市連災害備蓄金	57,909 円

令和2年度役員

- 会長 渡邊春美 ●副会長 渡辺富江 小泉八重子 小俣朝美 三浦明海
- 理事 加々見一枝（下吉田地区会長） 佐藤裕子（上吉田地区会長）
- 宮下美佐江（大明見地区会長）
- 顧問 堀内美恵子 ●監事 土屋洋子 小林綾子 ●民謡舞踊指導 望月晴子

富士山清掃



本年度富士山をきれいにする会は、9月11日（金）、富士山5合目周辺で「富士山環境美化後期クリーン作戦2020」を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、通常規模を縮小して行われました。

私たち婦人会が向かった先は富士山5合目でした。あいにくの天気で小雨が降ったりやんだりの悪天候でしたが、用意していた合羽を素早く身に着け、駐車場やロータリー周辺でのゴミ拾いを実施しました。思った以上にゴミがなく、日

親子寄せ植え教室



11月28日（土）、今年はこの数日暖かな日とに恵まれた中、恩賜林庭園内にあるビールハウスにて、3密を避けマスク、アルコール消毒も配慮し、親子七組の方々

頃から各関係者の方々の環境美化保全への意識が高いのと感じました。

今年度は富士山も閉山されたため、登山できることが嬉しくもありました。世界文化遺産に登録されている、この美しい富士山周辺の環境を未来に引き継いでいかなければと改めて思いながら、富士山5合目を後に下山しました。

災害救護訓練



10月15日（木）に、私達は赤十字奉仕団員として、赤十字防災ボランティアリーダーの指導のもと、災害訓練に参加して

と一緒に姪と参加させて頂きました。

恩賜林の職員の方から丹誠込めて育てて下さったビオラ、シクラメン、葉ポタなどを用意していただき、懇切丁寧に説明していただきました。子供たちのセンスに合わせ、あれやこれやと色彩や配置を考えながら、楽しく過ごした一時でした。寄せ植えが完成した時の子供たちの姿が何とも満足感にあふれていました。最後にハウスから外に出てみると雄大な富士山が「お疲れ様」と慰労してくれました。雄大な富士を前に皆さんと記念写真を撮り、散会しました。

子供たちと楽しい一時を過ごさせていただきありがとうございます。

編集後記

毎年、たくさんの行事を婦人会だよりで披露出来ることを楽しみにして参りましたが、今年度は行事がなく、紙面を減らしての発行になったことをお知らせいたします。

きました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため規模を縮小し、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保を取りながらの訓練となりました。オリエンテーションでは、ボール紙によるフェイスガードの組み立てをし、着用してみました。簡易な物でしたが、しっかりとって十分活用出来る物でした。次に段ボールベッドを皆で組み立てました。これもまたしっかりとって、大人が寝転んでも丈夫で暖かく安心して使える物です。最後に45ℓのゴミ袋についての講習を受けました。45ℓのゴミ袋が多様に活用出来る事を知り大変勉強になりました。

ウィズコロナ時代、私達はその苦境の真っ只中にいます。日頃から災害に備え、老若男女を問わず、一人一人が時代に合った防災意識を持ち、対策を行うことが必要だと感じました。

浅間町



新町



中宿・下宿



松山



令和2年度役員

上吉田役員



市連役員



富士見町



大明見役員



下吉田役員



竜ヶ丘



新屋・上宿



旭町



お茶屋町



東町



仲町



思い出アルバム

民話の里



1円玉募金



恩賜林 草取り



恩賜林 キボキボ



献血



献血



富士山クリーンアップ作戦



富士吉田警察署訪問



防災学習会



献血



献血

